

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
公衆衛生1							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・夜間部	3年	1期	山本 真吾				
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門基礎分野	保健医療福祉とはり及びびきゅうの理念		座学	1	10		
科目概要							
鍼灸の臨床現場での衛生管理、刺鍼による感染症等の予防のため、本科目の知識は必須である。 公衆衛生1では、臨床のみならず、日常生活にも幅広く応用できる衛生学の基礎を学ぶ。							
目標							
<p>一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標</p> <p>医療に携わる者として衛生学・公衆衛生学の意義と健康の概念を理解する。</p>							
<p>到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</p> <p>1.公衆衛生学と疫学の意義と必要性 2.感染症・食中毒の原因と主症状 3.適切な消毒法 4.環境が健康に及ぼす影響</p> <p>以上の項目について、選択肢の中から適切なものを区別することができる。</p>							
履修に必要な予備知識や技能							
教科書・参考書							
教科書:『衛生学・公衆衛生学』 『臨床医学各論』							
受講上の注意							
おもにプリントを使用します。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	第1章 衛生学・公衆衛生学の意義			p1-p9	配布資料		
第2回	第12章 疫学とスクリーニング			p247-p256	配布資料		
第3回	第10章 感染症とその予防			p205-p225	配布資料		
第4回	第10章 感染症とその予防			p205-p225	配布資料		
第5回	第10章 感染症とその予防			p205-p225	配布資料		
第6回	第3章 食中毒			p63-p70	配布資料		
第7回	第11章 消毒法			p227-p246	配布資料		
第8回	第4章 環境と健康			p75-p143	配布資料		
第9回	第4章 環境と健康			p75-p143	配布資料		
第10回	定期試験						
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
s.yamamoto-t@nihonisen.ac.jp							